

## 活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

## 第55号

-2016年9月-

発行 神奈川県青少年指導員  
連絡協議会  
発行者 石井一也  
連絡先 045-210-1111(代)  
神奈川県青少年課内  
印刷 文明堂印刷(株)横浜営業所  
045-731-1441

## 第25期理事あいさつ

## 第25期を迎えて



県協議会 会長 石井一也

暦を一枚めくるたびに、時の流れの速さを実感している昨今です。

青少年指導員の皆様には、日頃より青少年を取り巻く多様な諸問題にお取り組みいただき、その健全育成活動に不断の熱意、ご協力をいただき、衷心より感謝申し上げます。

さて、私共の青少年指導員制度は、戦後の「児童愛護班活動」等に端を発し、昭和43年に「神奈川県青少年指導員制度」となり、第25期、50年を迎える期となりました。戦後の荒廃期・高度経済成長期・第一次オイルショック・バブル期と、大きなうねりを経て現在に至っております。

その間、驚くほどの速さで世情が変わり、少子化・核家族化や地域の繋がりの希薄化が問題視され、更にインターネットや携帯電話、特にツイッター・ライン等SNSの急激な発展・普及により青少年を取り巻く環境は激変し、問題が潜在化しております。合理化や利便性を推し進めるあまり、私たち人間としての「こころ」までがデジタル化に向かってはいないでしょうか。SNS等は、人と人の繋がりを支援してくれる利便性の高いツールの一つですが、基本は、顔と顔の見える関係、感情・表情・情熱等が伝わり、互いに理解し合える距離感が大切に思います。

今こそデジタルからアナログへと舵を切り、将来を担う青少年が、夢や希望を抱いて成長していけるよう「地域で育てよう！青少年。」のスローガンのもと、地域力の充実、地域ぐるみでの青少年育成を目指し、家庭・学校・地域との連携を一層深化させ、一丸となって活動して参りたいと存じます。皆様のご支援、ご協力をお願い致し、ご挨拶といたします。

## よろしくお願ひします

県協議会 副会長 市丸克己



こんにちは、副会長の市丸です。石井会長の足を引っ張らないように頑張りますので、よろしくお願ひします。

県民の皆さんから、「青少年指導員は何をする人?」「青少年指導員ってどんな人?」と聞かれたらどう答えますか、難しくても簡単に答えられませんよね。

でも、是非もう一度考えてみて下さい。

なぜこんなことを書いたかといいますと、県が県内保護者2,000人に「青少年指導員を知っていますか」というアンケート調査を実施したところ、約70パーセントの方が知らないという結果だったようです。非常に残念に思いましたが、これが現状かなとも思いました。

今後は、

- ・街頭キャンペーンの積極的な実施
- ・のぼり旗の積極的な活用
- ・啓発物品の配布 等々、

行政や他団体と協力しながら、力を合わせて知名度アップを図りましょう。

## 青少年を守り育てる地域づくり

県協議会 副会長 中野隆則



この度、副会長を拝命致しました県央地域の中野です。よろしくお願ひ致します。

青少年指導員の歴史が今期で50年になります。今日まで青少年に対して、並々ならぬ熱意と思いで活動された諸先輩の思いをしっかりと引き継ぎ、未来

に向けて皆様と活動していきたいと思ひます。

青少年を取り巻く社会環境は私達の子どもの頃と比べようもなく変わっています。学校・家庭・地域がそれぞれの役割をしっかりと担って、未来を背負う青少年が犯罪に巻き込まれず、安心・安全に暮らせるよう、パトロールや「おはよう・こんにちは・おかえり」など声かけ・見守りを行うとともに、レクリエーション・イベントなどを実施し、身近な地域を家庭の延長として「青少年の居場所」の一つにしたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひ致します。